

## バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】早川町バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
3	2005.6.13			山梨県	早川町	1,740	369.86
構想の要約		全国最大級の人口減少地帯でかつ高齢化が進み、各種産業基盤も脆弱性が強まる中、地域活性化の突破口として豊富な森林資源と観光資源を背景として、都市農村交流を軸に早川町と山梨大学が協働して、森林系バイオマスの活用によるスローライフエネルギー社会創造モデルの構築を進めている。					
構想に盛り込まれた事業		バイオマス利活用施設を導入					
バイオマス利活用目標				添付別紙参照			
バイオスタウン構想概要図				添付別紙参照			

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス			資源作物	
家畜排せつ物		稲わら・もみがらなど			資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部				
食品廃棄物		間伐材・林地残材		○		
廃食用油		果樹剪定枝				
水産加工残さ		竹材				
製材工場等残材		その他( )				
建設発生木材						
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草						
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など						
その他( )						

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他( )		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他( )	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.07.27	農村振興局助成措置:平成19-20年度、早川町、木質バイオマス(林地残材等)木質ボイラー施設の整備

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

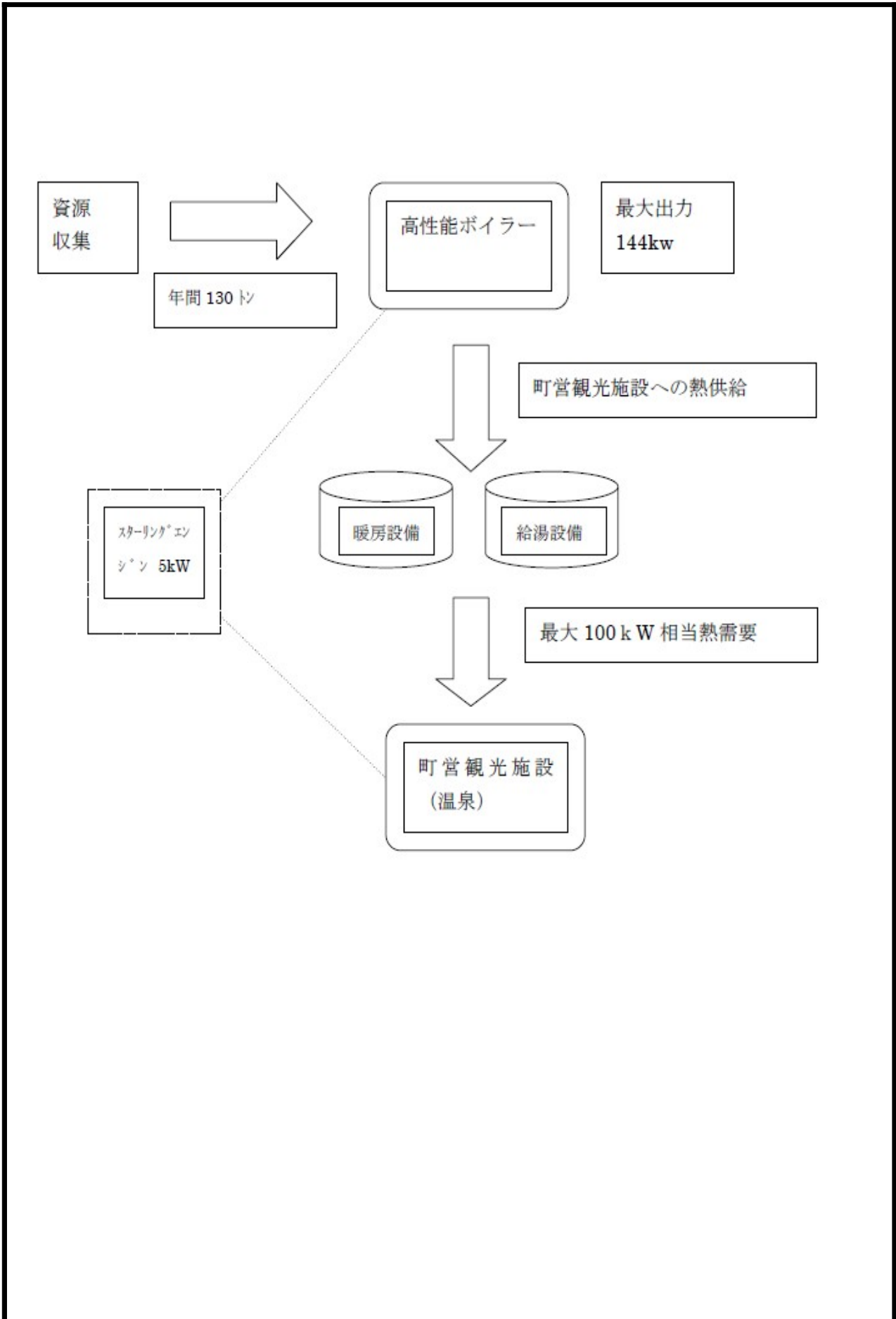
## バイオマス利活用目標

(バイオマスタウン構想書からコピー)

### (1) 利活用目標

本構想は、林地残材2,000トン／年以上の新規利用等により町内未利用バイオマスの40%以上の利活用を目指すものであり、そのバイオマス利用により、町営の観光拠点をはじめ、熱利用中心型のエネルギー供給システムを構築することを目的としている。

バイオマスタウン構想概要図  
(バイオマスタウン構想書からコピー)



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)